

雜 報

◎人 事

正六位勳六等 武 波 晋 一 (各通)
 敘勳五等授瑞寶章
 (六月十七日)

正七位勳六等 三 宅 良 一
 國民健康保險委員會規程第五條第一項第四號=依
 リ廣島國民健康保險委員會委員ヲ命ズ
 (六月二十二日)

陸軍軍醫大尉 倉 内 嘉 也
 從六位勳五等
 任陸軍軍醫少佐
 (五月二十五日)

正四位勳二等 田 村 於 兔
 正四位勳二等 赤 岩 八 郎
 學術研究會議會員被仰付
 (六月三十日)

北海道帝國大學教授 西 川 義 英
 賜本俸二級俸
 (六月三十日)

任海軍軍醫中尉 岩 佐 基 正
 (七月三日)

池 上 章
 森 加 博
 敘正七位
 (四月十五日)

池 宗 逸 治
 高 原 劍 二 郎
 敘從七位
 (四月十五日)

陸軍軍醫大佐 三 宅 幹 夫
 正五位勳三等
 任陸軍軍醫少將
 (七月七日)

石 川 博
 秋 山 顯 光
 大 林 義 彦
 谷 耕 一

敘正八位
 (四月十五日)

岡山醫科大學助教授 村 上 榮
 中華民國へ出張ヲ命ズ
 (六月十五日)

從五位勳四等 矢 野 義 徳
 敘勳三等授瑞寶章
 (七月十一日)

岡山醫科大學助教授 山 崎 三 省
 本俸九級俸下賜
 (七月十三日)
 三 木 行 治

任保險院技師
 敘高等官五等
 (七月十五日)

衛生技師 姫 井 淳
 岡山縣衛生技師=補ス
 (七月十四日)

六級俸下賜 防疫醫 河 田 豊 章
 (六月三十日)

岡山醫科大學教授 奥 島 貫 一 郎
 補岡山醫科大學附屬圖書館長
 職務俸金千貳百六拾圓下賜

岡山醫科大學教授 鈴 木 睦
 依願岡山醫科大學附屬圖書館長ヲ免ス
 職務俸金千八拾圓下賜

(七月十五日)

○中井良平、伊賀安男兩君 は興亞勤勞青年報國隊岡山醫科大學班指導教官として本月1日當地を出發せられたり

◎學位授與

齋藤義次、宮崎哲、石田憲吾、伊賀安男、石原徳春、越智幸雄、石川昂、佐藤次文の8君は豫て論文を岡山醫科大學に提出し學位を請求し居られしが次の如く孰れも醫學博士の學位を授與せられたり

氏名	通過年月日	授與年月日
齋藤義次	昭和14年5月15日	昭和14年7月1日
宮崎哲	"	"
石田憲吾	"	"
伊賀安男	"	"
石原徳春	" 6月5日	" 7月23日
越智幸雄	"	"
石川昂	"	"
佐藤次文	"	"

其主論文及び参考論文は次の如し

齋藤義次君

主論文

發熱時ノ肝臟機能ニ關スル研究

第1報 發熱ト血量ニ就テ (日本消化機病學會雜誌第38卷第4號ニ發表セリ)

第2報 發熱ト「ガラクトーゼ」投與後過血糖ニ就テ (日本消化機病學會雜誌第38卷第4號ニ發表セリ)

第3報 發熱ト「アドレナリン」過血糖ニ就テ (日本消化機病學會雜誌第38卷第6號ニ發表セリ)

第4報 發熱ト「インスリン」初期過血糖ニ就

テ (日本消化機病學會雜誌第38卷第7號ニ發表セリ)

第5報 發熱ト「ウロビリ」尿ニ就テ (日本消化機病學會雜誌第38卷第8號ニ發表ノ豫定)

第6報 發熱ト肝臟「ペプトン」抑留能力ニ就テ (日本消化機病學會雜誌第38卷第9號ニ發表ノ豫定)

參考論文

1. 十二指腸蟲病患者ニ於ケル含水炭素代謝ニ就テ (本誌第45年第11號ニ發表セリ)
2. 循環障礙症患者ニ於ケル含水炭素代謝ニ就テ (本誌第45年第12號ニ發表セリ)

宮崎哲君

主論文

非特異性操作ノ生體ニ及ボス影響ニ關スル研究

第1報 脱織血靜脈内注入後ノ體温、血糖及ビ血壓ノ變化ニ就テ (追テ本誌ニ發表ノ豫定)

第2報 「テルミン」又ハ「ワクチン」注入動物腸管ノ吸收及ビ排出ニ就テ (追テ本誌ニ發表ノ豫定)

參考論文

1. 十二指腸蟲病時ニ於ケル所謂 Lebersperreニ就テ (本誌第40年第10號ニ發表セリ)
2. 肝臟製劑ト含水炭素代謝 (山本太郎共著) (本誌第43年第3號ニ發表セリ)
3. Addison氏病ノ1, 2症候ニ就テ (追テ本誌ニ發表ノ豫定)
4. 血液成分分布ニ對スル心肺系統ノ機能、殊ニ靜脈内ニ注入サレタル葡萄糖ノ心肺系統通過直後ノ分布状態ニ就テ (追テ本誌ニ發表ノ豫定)

石 田 憲 吾 君

主 論 文

角膜「アレルギー」=關スル實驗的研究

第1編 角膜「アレルギー」現象ノ實驗的補遺
(日本眼科學會雜誌第43卷第7號=發表ノ
豫定)

第2編 眼諸部ニ注入セル抗原ノ排泄並ニ抗
體產生ノ比較研究角膜「アレルギー」發生問
題補遺(日本眼科學會雜誌第43卷第10號
=發表ノ豫定)

參考論文

- 2, 3ノ先天性白內障=就テ(日本眼科學會
雜誌第36卷第10號=發表セリ)
- 2, 3ノ先天並ニ早發白內障=就テ(續報)
(日本眼科學會雜誌第42卷第9號=發表セ
リ)
- 2, 3ノ先天並ニ早發白內障=就テ(續々報)
(日本眼科學會雜誌第43卷第10號=發表ノ
豫定)
- 高度屈折異狀=就テ(日本眼科學會雜誌第
28卷第6號=發表セリ)
- 進行性黃斑部變性症(中央眼科醫報第30
卷第11號=發表セリ)
- Basedow氏病=合併セル外眼筋麻痺(實
驗眼科雜誌第136號=發表セリ)
- 所謂慢性進行外眼筋麻痺ガBasedow氏病
合併=依リ治療=赴イタ一新例(中央眼科醫
報第31卷第4號=發表セリ)
- 眼窩慢性炎性偽腫瘍ノ一例(實驗眼科雜誌
第152號=發表セリ)
- 蝦中毒=依ル動眼神經麻痺(中央眼科醫報
第31卷第10號=發表ノ豫定)
- 誤藥注射=依ル眼險障(眼科臨牀醫報第
34卷第4號=發表セリ)
- 特發性角膜脂肪變性症1例(眼科臨牀醫報
第29卷第9號=發表セリ)

伊 賀 安 男 君

主 論 文

細胞ノ色素吸着現象=關スル研究

第1編 細胞ノ色素吸着=就テ(本誌第51
年第4號=發表セリ)

第2編 細胞並ニ色素ノ物理化學的諸性質ト
色素吸着ノ關係=就テ(本誌第51年第4
號=發表セリ)

參考論文

1. 甲蟹ノ心臟筋肉ノ生理學的知見=就テ(本
誌第51年第5號=發表セリ)
2. 「コルヒチン」ノ家兎血液像ニ及ボス影響及
ビ1, 2ノ知見(追テ本誌=發表ノ豫定)
3. 炭酸瓦斯加空氣吸入ノ低壓ニ於ケル人體瓦
斯代謝並ニ諸症狀ニ及ボス影響ノ實驗的再吟
味(前田哲夫共著)(本誌第39年第9號=
發表セリ)
4. 低壓下ニ於ケル人體心臟分時量=關スル研
究
附. 炭酸加空氣吸入ノ心臟分時量ニ及ボス
影響(池宗逸治, 藤田嘉平治, 西崎良虎,
松本幹夫, 福島敏夫, 伊賀安男共著)(追
テ本誌=發表ノ豫定)

石 原 徳 春 君

主 論 文

膽汁酸ヨリ性「ホルモン」誘導體ノ製出=就テ
(外字生化學雜誌第27卷第2號=發表セリ)

參考論文

1. 實驗的家兎鬱積黃疸時ニ於ケル五炭糖尿ニ
關スル知見補遺(外字生化學雜誌第26卷第
3號=發表セリ)
2. 枸橼酸脱水素酵素ト膽汁酸作用トノ關係ニ
就テ(岡山醫科大學歐文業府第5卷第4號=
發表セリ)
3. 赤魚ノ膽汁=就テ(岡山醫科大學歐文業府
アコウ)

第5卷第4號=發表セリ)

4. 鳥類膽汁ノ知見補遺一野鴨, 家鴨及ビ七面鳥ノ膽汁=就テ(森胤直共著)(岡山醫科大學歐文業府第5卷第4號=發表セリ)
5. 各種六炭糖誘導體ヨリ肝臟糖原質生成=及ボス膽汁酸ノ影響(木村敏三, 宮地重樹, 新宅哲夫, 杉山五郎共著)(岡山醫科大學歐文業府第5卷第4號=發表セリ)

越智幸雄君

主論文

類動脈竇=關スル研究補遺

- 其1. 血壓調節作用=就テ(追テ本誌=發表ノ豫定)
- 其2. 呼吸調節作用=就テ(追テ本誌=發表ノ豫定)

參考論文

1. 環境溫度ノ高低=ヨル家兎血液ノ水分含有量ノ變化=就テ(追テ本誌=發表ノ豫定)
2. 低壓下=於ケル赤血球増加ノ1原因=就テ(追テ本誌=發表ノ豫定)
3. Azetylcholin 及ビ Adrenalin ノ脊髄反射=及ボス影響=就テ(追テ本誌=發表ノ豫定)
4. Strychnin ノ反射亢進作用=及ボス Azetylcholin 及ビ Adrenalin ノ影響=就テ(追テ本誌=發表ノ豫定)
5. 1眼=與ヘル光刺激ノ他眼ノ機能=及ボス影響=就テ(追テ本誌=發表ノ豫定)

石川 昂君

主論文

産婦及ビ無産兒ノ赤血球沈降速度=關スル研究

- 第1編 新産兒赤血球沈降速度及ビ血液像=就テ(本誌第48年第6號=發表セリ)

第2編 産婦ノ赤血球沈降速度=就テ(本誌第49年第9號=發表セリ)

第3編 母兒ノ赤血球沈降速度=就テ
特=血液性狀ト赤血球沈降速度トノ關係=就テ(追テ本誌=發表ノ豫定)

參考論文

1. 家兎血液ノ2,3性狀=及ボス女性性「ホルモン」ノ影響(本誌第51年第4號=發表セリ)
2. デートー氏迅速妊娠診断法=就テ(臨牀産科婦人第12卷第5號=發表セリ)
3. 膽汁酸鹽類ノ幼弱雄性動物性器ノ發育=及ボス影響(丸山一郎共著)(本誌第49年第2號=發表セリ)
4. 9歳2箇月ノ少女=於ケル卵巣皮様囊腫ノ莖捻轉及ビ惡性變性(近畿婦人科學會雜誌第18卷第12號=發表セリ)
5. 巨大卵巣纖維腫ノ1例(近畿婦人科學會雜誌第18卷第9號=發表セリ)
6. 稀有ナル重複畸形兒分娩例(赤堀淳太郎共著)(近畿婦人科學會雜誌第19卷第5號=發表セリ)
7. 腸及ビ子宮周圍結締織=廣汎ナル轉移ヲ生ゼル惡性絨毛上皮腫ノ1例(臨牀産科婦人科第11卷第4號=發表セリ)
8. 不妊症子宮發育不全患者ノ基礎新陳代謝竝=血中「カルシウム」及ビ無機磷量=關スル知見補遺(西村正治, 赤松金四郎, 高原章夫共著)(臨牀産科婦人科第15卷第1號=發表ノ豫定)

佐藤次文君

主論文

外科疾患=於ケル腸球菌ノ研究

- 第1編 蟲様突起中=於ケル腸球菌ノ研究(本誌第51年第2號=發表セリ)

第2編 膽囊内ニ於ケル腸球菌ノ研究(本誌
第51年第2號ニ發表セリ)

第3編 腸球菌モ腎脈内注入ニヨル膽囊及
ヒ膀胱内排泄ニ就テ(本誌第51年第2號
ニ發表セリ)

參考論文

1. 乳癌ノ統計的觀察(本誌第50年第3號ニ
發表セリ)
2. 乳腺纖維腺腫ニ就テ(本誌第50年第6號
ニ發表セリ)

3. 「ギネコマスチー」ニ就テ(本誌第48年第
2號ニ發表セリ)

4. 腰椎化セル第1薦椎骨髓炎(外科第3卷第
3號ニ發表セリ)

5. 巨大ナル限局性纖維性骨炎ノ1例(本誌第
50年第12號ニ發表セリ)